

## 宇都宮大学 特別公開講座「放射能との賢いつきあい方を考える — 3.11 後の今、ベストに生きるために —」を開催します

3.11 による原発事故は、栃木県にも放射能汚染をもたらしました。放射能が時間が経たない限りなくならないものである以上、私達は当分の間、放射能とつきあっていかなければなりません。

本講座では、単なる放射能についての科学的知識の習得だけでなく、“放射能リスクの相場観”を養い、一人ひとりが「自分にとってベストの放射能とのつきあい方」を見いだせることを目指します。

■日時：2013年6月8日（土）、10月5日（土）

両日とも 13:30 ~ 16:00

※両日とも同じ内容です。どちらかご希望の日を選択してください。

■場所：宇都宮大学 地域連携教育研究センター

■参加費：無料

■定員：各日 20 名（先着順、要申込）

■申込方法：

地域連携教育研究センターへ直接おいでになるか、電話、郵送、FAX のいずれかでお申し込みください。郵送、FAX の場合は、

①本講座のタイトルとご希望の日 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号を明記してお送りください。

※頂いた個人情報は、事前の本講座へのご要望アンケートや、本講座に関する連絡のみを目的として使用させていただきます。

■申込受付期間：

平成 25 年 5 月 13 日（月） 午前 10 時より受付を開始し、各開催日について、定員に達するまで受け付けます。

詳しくは、添付のチラシをご参照ください。

<お申し込み・お問い合わせ先>

宇都宮大学地域連携教育研究センター

〒321-8505 宇都宮市峰町 350

TEL 028-649-5144 FAX 028-649-5145

（月～金 10:00～12:00 / 13:00～16:30）

<講座担当者> 井上 直子（宇都宮大学大学院教育学研究科修士課程）

<コーディネーター> 堀田 直巳（宇都宮大学教育学部教授）

主催：宇都宮大学地域連携教育研究センター、

宇都宮大学教育学部理科教育専攻 堀田研究室（物理学）